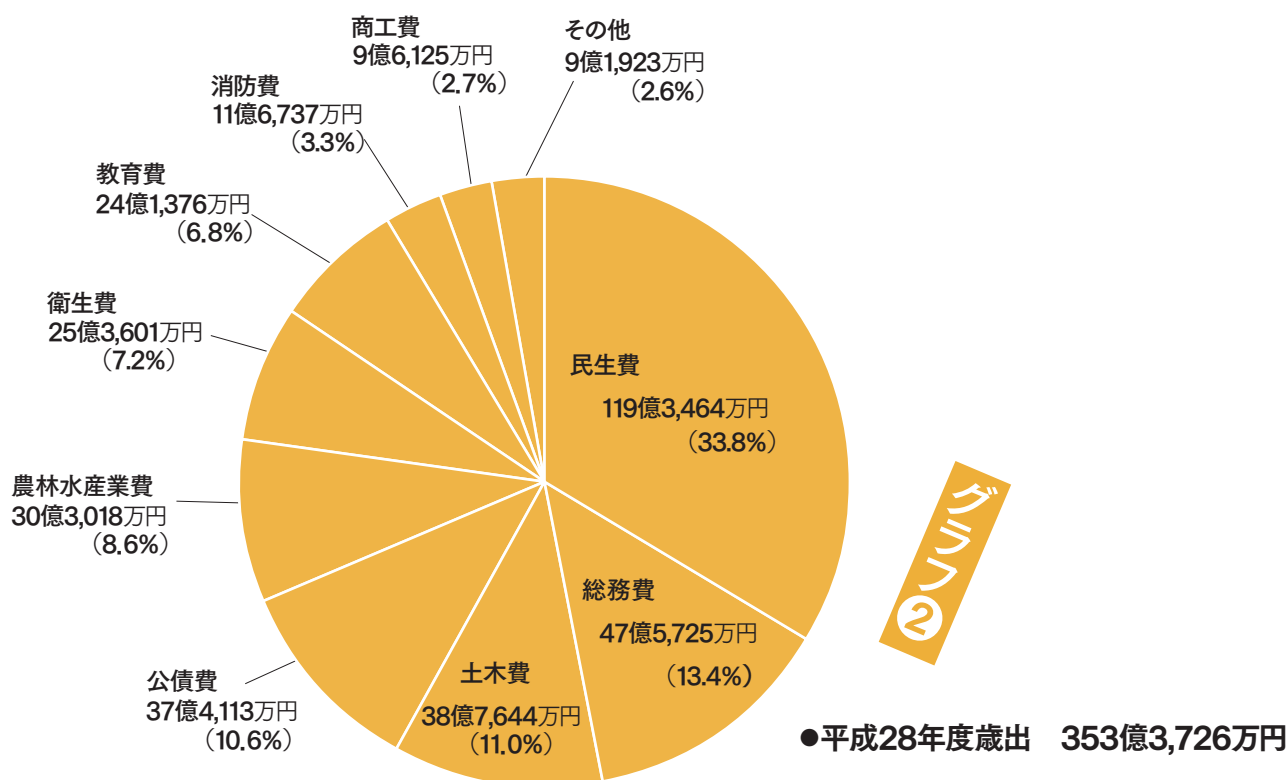
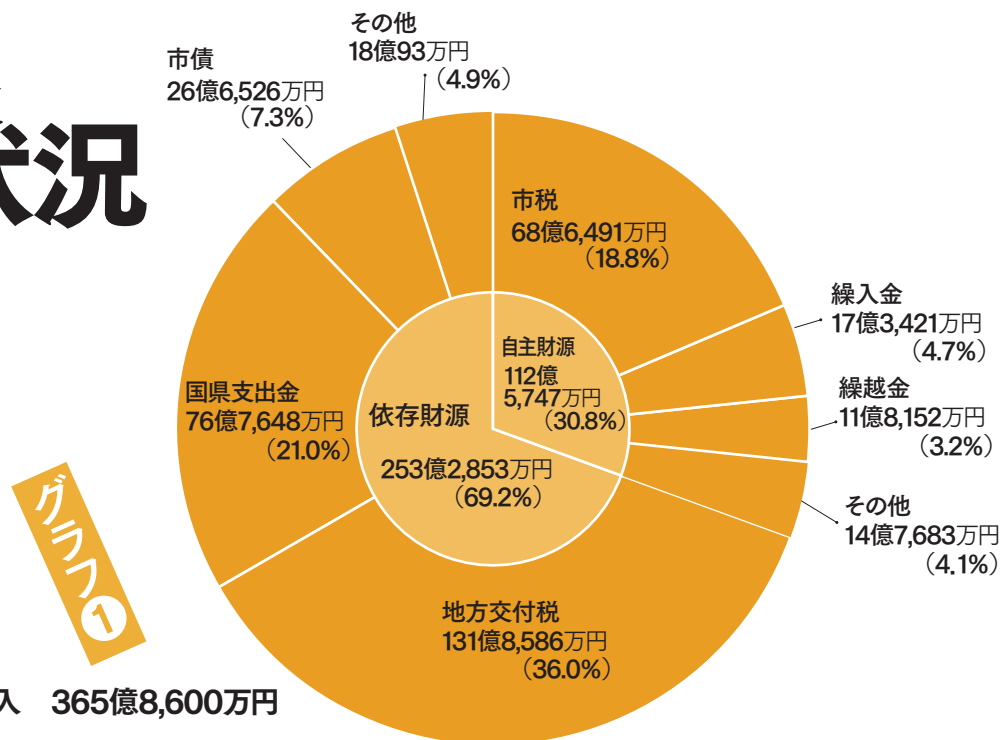


平成28年度 決算状況



平成28年度は、財源の重点的な配分を行い、少子高齢化対策、安心安全なまちづくりの推進、乳幼児・こども医療対策事業、観光の振興、過疎対策や定住促進などの事業を推進してきました。

一般会計決算額は、歳入で365億8600万円、歳出で353億3726万円、差引き12億4874万円となります。これから翌年度へ繰り越した事業にあてた財源604万円を差し引き、実質収支で11億8870万円の黒字決算となりました。この内から2億円を財政調整基金に積

◎決算の状況

●問い合わせ 企画財政課財政係（☎23・1346）

八女市では条例に基づき、毎年5月と11月に市の財政状況を公表しています。今回は、平成28年度の決算の内容をお知らせします。広報紙では、それぞれの項目について簡素化して掲載していますが、「財政事情」は、企画財政課や市のホームページでも閲覧することができます。

み立て、残りの黒字額9億870万円を平成29年度の財源に充当しました。

●歳入(入ったお金)の内訳

歳入の内訳の主なものをみると、皆さんの納めた市税が、歳入全体の18・8%にあたる68億6491万円、地方交付税は、36%にあたる131億8586万円、国県支出金は、21%にあたる76億7648万円、自主財源が30・8%、依存財源が69・2%となりました。

●歳出(使ったお金)の内訳

歳出の内訳の主なものを金額の大きい順に目的別にみると、民生費が最も高く119億3464万円、全体の33・8%を占めています。主な事業として、しょうがい者の自立支援給付事業、子ども・子育て支援事業等です。続いて、総務費が13・4%にあたる47億5725万円、土木費が11%にあたる38億7644万円となっています。

●健全化判断比率

表1

9月議会において、平成28

年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の報告を行いました。これは、平成28年度の決算状況を法に基づき全国統一の指標として計算したもので、基準を超えた場合は、財政健全化計画を策定し、計画的に健全化に向けて取り組まなければなりません。

八女市は、国が示している基準を下回っており、地方公営企業の資金不足も生じていません。

●実質赤字比率「二」については、普通会計（一般会計・住宅新築資金等貸付事業費特別会計・矢部診療所特別会計）において黒字であることを意味しています。

●連結実質赤字比率「二」については、普通会計にその他の特別会計を含めた数値が黒字であることを意味しています。

●実質公債費比率は、その年度の標準財政規模に対して起債（借金）の返済額（公営企業分や一部事務組合の起債を含む）の割合を出したものです。

●将来負担比率「二」については、負債に充てるための財源が負債額を上回っていることを示しています。

財政用語解説

歳入用語

市 税	皆さんから市に納められるお金
地 方 税	所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金
国 県 金	事業など特定の目的の費用として、国・県から交付されるお金
市 債	大きな事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

歳出用語

民 生 費	高齢者・しょうがい者・保育所などの福祉全般の事業に使うお金
総 務 費	課税徴収・住民窓口・選挙・統計などの事務に使うお金
土 木 費	道路・公園整備・住宅管理などに使うお金
公 債 費	市債の返済のために使うお金
農 林 水 産 費	農業・林業等の振興に使うお金
衛 生 費	健康診断・予防接種・ごみ回収など、健康で衛生的な生活に使うお金
教 育 費	学校運営の費用や、市民会館・図書館・公民館など教育全般に使うお金
消 防 費	消防活動・消防施設の整備などに使うお金
商 工 費	商工業・観光の振興に使うお金

●平成28年度特別会計決算状況

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険事業費	107億8,256万円	107億1,995万円	6,261万円
簡易水道事業費	5億7,426万円	5億6,468万円	958万円
住宅新築資金等貸付事業費	267万円	1億162万円	△9,895万円
下水道事業	12億6,998万円	12億4,115万円	2,883万円
介護保険事業費	71億7,678万円	70億1,929万円	1億5,749万円
後期高齢者医療	9億7,396万円	9億7,248万円	148万円
農業集落排水事業	8,057万円	7,752万円	305万円
矢部診療所	7,199万円	6,511万円	688万円
黒木町串毛財産区	128万円	0万円	128万円
黒木町木屋財産区	987万円	141万円	846万円
黒木町大淵財産区	1,631万円	69万円	1,562万円

●健全化判断比率

表1

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八女市	—	—	8.6	—
早期健全化基準	12.47	17.47	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字額および連結実質赤字額がなく、将来負担比率は算定されないため、数値は「—」と表示しています。

平成 28 年度の主な事業

Up!

● 快適で安全・安心な暮らしを支える都市基盤づくりと都市機能の充実

● 乗合タクシー運行事業	7,055万円
● コミュニティFM放送局運営事業	3,300万円
● 道路・河川改良事業	13億4,338万円
● 防災対策事業	2,057万円

● 人と自然にやさしく、暮らしやすい生活空間づくり

● 住宅改修費補助事業	1,704万円
● 雇用促進住宅改修事業 ※ 1	2億7,999万円
● 道路河川愛護活動事業	544万円
● マイホーム取得支援事業 ※ 2	2,060万円
● 定住促進対策事業 ※ 3	854万円

● 地場産業・観光の振興と地域資源を活かした新産業創出、雇用の確保

● 八女材普及促進住宅資材助成事業	3,065万円
● 星野地域振興事業 ※ 4	3億9,647万円
● プレミアム商品券助成事業	1,995万円
● 新規創業者および新事業展開補助事業	1,215万円

● 少子・高齢社会に対応し、自分らしく、安心して暮らせるまちづくり

● 健康づくり・スポーツフェスタ事業 ※ 5	431万円
● 介護予防事業	6,240万円
● 乳幼児・こども医療対策事業 ※ 6	1億3,307万円
● やめっこ夢祝金事業	3,005万円
● 路線バス通学定期補助事業 ※ 7	990万円

● 生きる力の育成と豊かな心を育てるまちづくり

● 学力向上推進事業	8,874万円
● 心と体の健康教育推進事業	2,068万円
● 入学祝金事業	4,079万円

● 市民とともに歩み、市民とともに進めるまちづくり

● まちづくり協議会の活動支援強化事業	3,513万円
● 姉妹・友好都市交流事業	449万円

1 雇用促進住宅改修事業

老朽化した市営住宅入居者の住替えおよび新婚・子育て世帯の住宅困窮者の住まいを確保するため、昨年度、改修した北棟に続き南棟の改修を行いました。



リニューアルした蒲原市営住宅

2 マイホーム取得支援事業

本市への転入および定住を促進するため、市内で新たに新築住宅や中古住宅を取得される方を対象に補助金を交付する制度を設けました。

3 定住促進対策事業

移住定住専用サイトを構築し、SNSでの情報発信の強化を図りました。

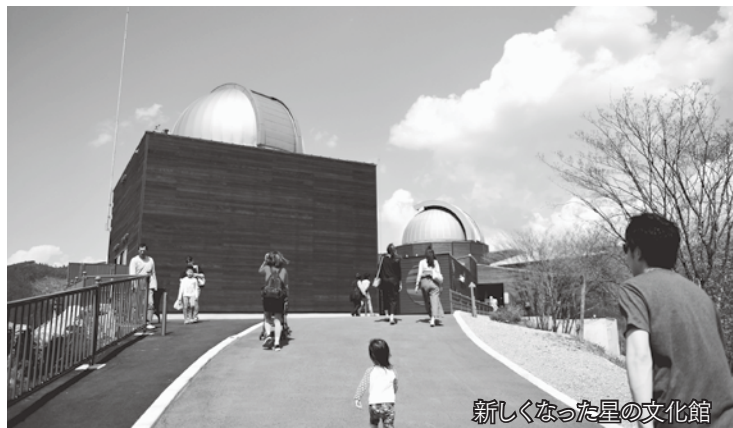
また、PR動画やパンフレットの作成、都市圏等でのイベント参加、市民向けPR等を行い、移住定住を促進しました。さらに、内装等に八女産材を使った移住定住相談コーナーを本庁南庁舎2階に新設しました。



八女移住計画 SNSで移住定住施策を情報発信



移住定住コーナーを開設



4 星野地域振興事業

奥八女の観光拠点として星の文化館と茶の文化館をリニューアルしました。充実した展示や体験は八女茶の魅力を内外に伝え、新しく設置した九州最大級の天体望遠鏡（有効口径100cm）で見る観望は多くの方に好評いただいています。

Pick

5 健康づくり・スポーツフェスタ事業

健康づくりについて楽しみながら学び、健康寿命の延伸に向け市民みんなで考えるイベントとして「健康づくりフェスタ」を開催し、「スポーツ・健康づくり都市」を宣言しました。市民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」、総合型地域スポーツクラブまつり、そして、八女市グラウンドゴルフ大会を初めて開催しました。多くの市民がこの三つの事業に参加し、市民の健康やスポーツに対する意識の高揚を図り、「市民ひとり1スポーツ」の推進を図ることができました。



6 乳幼児・こども医療対策事業

乳幼児の入院・通院に係る医療費の助成、小・中学生の入院に係る医療費の助成に加え、平成28年10月診療分から、小学生の通院に係る医療費の助成を開始し、子育て家庭への支援の充実を図ることができました。

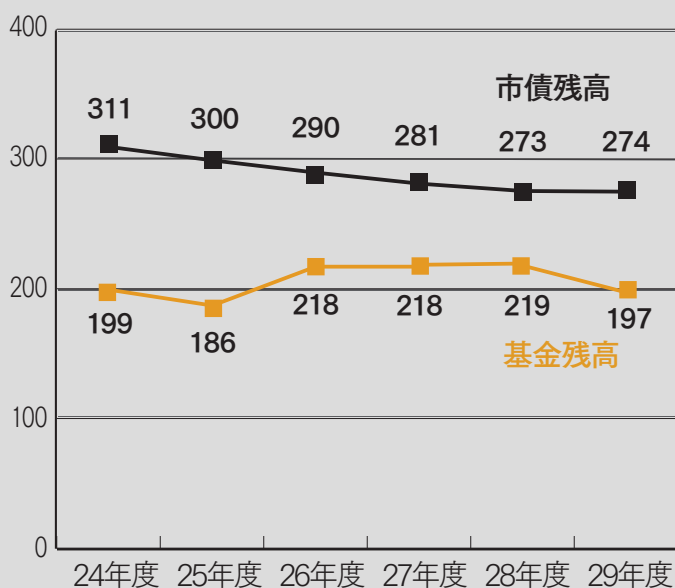


7 路線バス通学定期補助事業

通学する際に利用する路線バスの定期運賃の一部を補助し、路線バスの利用を促進するとともに、通学定期券購入に係る経済的負担を軽減し、子育て環境の整備や定住の促進を図りました。

一般会計市債・基金残高の推移

(単位：億円)



注：平成28年度までは決算、平成29年度は見込み
市債(市の借金)の残高は、借入の抑制等により、毎年度減少し、平成29年度末には274億円となる見込みです。
基金(市の貯金)の残高は、平成29年度末には197億円となる見込みです。

